

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	高次非球面眼内レンズと低加入度数分節型内レンズの臨床比較
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)眼科学講座 (職名)教授 (氏名)瓶井 資拓
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>〔利用目的〕 眼内レンズの臨床成績比較を目的としています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕 2020年7月から2024年3月までに白内障と診断され、両眼にレンチスコ ンフォート、テクニスアイハンスを挿入された患者さん</p> <p>〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2027年2月28日</p> <p>〔利用方法〕 適格症例に対して、通常診療で行った測定やアンケートの結果を用いて術 後視力、術後屈折値、術後前房深度、術後コントラスト感度、術後の生活の しやすさについて評価します。</p> <p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。入手・閲 覧を希望する場合は下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。</p> <p>〔他の機関へ提供される場合はその方法〕 なし</p>
利用又は提供する試 料・情報の項目	情報：視力検査結果、コントラスト感度検査結果、術後前房深度、生活に関 するアンケート等
試料・情報の提供を 行う機関の名称及び その長の氏名	非該当
提供する試料・情報 の取得の方法	非該当
提供する試料・情報 を用いる研究に係る 研究機関名・研究責	非該当

任者名	
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年1月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 眼科学講座 担当者:(職名) 研究員 (氏名) 岡 佑典 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線) 22181